

市民生活を

安全第一に

今村 直登 議員

行政の継続性について
子どもの遊び場の確保を！

今村 2月議会で子どもの遊び場について質問後、公園周辺の方々から窮状が寄せられている。この切実な要求に対しての市長の考えは。

市長 私の所にも色々声が届いている。少し時間を頂いて、どうやって実現できるか真剣に検討したい。

今村 泉ヶ丘市民センターの駐車場がいつぱいで駐車できない。ゲートボール場を駐車場にして、その分を元気の森公園に移せないか。

都市建設部長 法的な問題もあるが子どもの遊び場同様、検討したい。

自衛隊の演習場について

今村 沖縄の普天間基地移転について、民主党は「国外、県外」との公約を破って名護市辺野古に言い出し、一方で沖縄の負担軽減を言っている。これは米軍の訓練を本土の自衛隊の演習場に移すと言っていることだ。本市には、市の中央部に演習場がある。基地使用の申し入れがあったら

どうするのか。

市長 ヘリ基地の周辺や学校なども騒音で困っている。払い下げてほしいとの声も届いている。私は、災害時の県北の救援拠点として使用できないかと考えている。当然、米軍の基地使用は受け入れられない。



黒石原演習場

所信表明について
健康都市構想について

今村 健康を声高に言えば、気になる方々もいる。配慮が必要だ。

市長 町づくりの総称として「健康都市こうし」と申し上げています。配慮ということでは肝に銘じてやります。

障がい者問題について

今村 市長は、障がい者問題は政治の原点とされているが、障がい者や家族の生の声を聞いて欲しい。

市長 当然声を聞くことは大切にしてほしい。機会があれば是非出席したい。

所信表明及び

マニフェスト

尾方 洋直 議員

まちづくり戦略室

尾方 7月からスタートされます。実施の内容。そして来年4月からの本格的な機構について商う。

市長 「健康都市こうし」この実現に向けスタッフ5名程度でまず第一に私の掲げたマニフェスト政策と第二期基本計画との連携調整を推進するため準備する部署です。4月から本格的な機構改革として総務企画部内に置きます。第二期基本計画を企画課で、将来のシミュレーションと今の体力というものを財政課で検討し、新しく提案しているものをまちづくり戦略室で行ってまいります。

尾方 現在の

合志市では刑法認知数が他に比較して非常に多い。マニフェストの合志警察署誘致について。

市長 すでに要望活動を始



合志菊陽交番

尾方 都市計画法が施行されて約30年以上過ぎています。今日、熊本市政令都市問題と共に合志市独自の都市計画法の作成が急務です。熊本都市圏離脱の考えはありますが。

市長 合志市の土地利用計画を基礎から作らなければならぬ。当市も5年くらいは人口が増加を見込みで熊本市との関係を大事にし離脱は極論ですが、その事も含み今取りかからなければ間に合わない。あまり期間をかけないで結論を出していきたいと考えております。



ライフラインは

大丈夫か？

来海 恵子 議員



来海 旧合志町と旧西合志町に水道が整備されて、どの位経つのか。

水道局長 旧合志町で47年、旧西合志町で44年が経過しています。

来海 漏水は年間どの位あって、金額にするといくらか。

水道局長 漏水の修理費は、20年度は宅地内修理を含め247件で1476万円、平成21年度は328件で1749万円です。

来海 南部地区では水道蛇口から錆が混じっていることがあるが、何が原因なのか。

水道局長 各家庭の給水管の老朽化によるものと考えられます。

来海 震度6強相当の揺れに耐えられる「耐震化適合性」を水道施設は持っているのか。

水道局長 現状は配水池14箇所中、3箇所は耐震化されており、また、150mm以上の配水管は耐震化適合性を持っています。

来海 熊本県の耐震化適合性のある水道管の割合は24.6%ですが、合志市は。

水道局長 約50%です。

来海 厚労省は、全国の主要水道管全てを25年度までに耐震化整備する目標を設定。合志市の計画は。

水道局長 22年度に配水池の耐震診断を予定し、配水管は布設時には耐震性の管の布設に努めています。

来海 水道管の法的耐用年数は40年です。災害時に生活に最も影響を与えるのが断水だが、危機管理は。

水道局長 地域防災計画や、水道局の災害対策マニュアルに基づき行動し、昨年8月に管工事組合と災害時の協定を結びました。

来海 合志市は他より水道料金が安く、水道事業会計も安定しているが、水道管は耐用年数を過ぎて何時、何が起るかわかりません。具体的な計画を立てる時期では。

市長 早急に調査検討をしたいと考えています。



漏水現場

減量化の徹底と

市民参加による

新規清掃工場建設を！

神田 公司 議員



神田 燃やすごみを10%減量すれば、4300万円の（菊池環境保全組合）分相金が減り、半減では2億5000万円減る。現状として削減できるものは6割。水俣市が22分別で、菊池環境保全組合は16分別。これは、全国でも非常に頑張っている。ごみの減量化への基本的な認識は。

市長 減量ということは当然やっていかなければならない。その目標値は立てなきゃならないが、今、軽々にこれが目標数値だと言えるところまでの私の判断できる資料がない。もう少し時間をいただきたい。基本的には減量の方向で進めていきたい。

神田 6月3日の熊日では、「八代市が可燃物処理一部委託。委託費1億465万円を追加」という。（八代市の）ごみの焼却場は1975年からもう35年。ごみの減量化の徹底と市民参加による新規の清掃工場の建設の準備をしないと、本当に明日は我が身になる。環境保全組合の中には環境工場建設候補区域選定委員会というのがあり継続した事業



プラスチック類の手選別（環境美化センター）

として判断を急がなければならぬ。環境（清掃）工場を作ることにに対し、合志市の役割をどう考えられているのか。

市長 新しい工場に対しては、安全性というものは絶対に譲ってはいけない。これが疑われては受け入れる地域はまずない。ふたつ目は施設をメリットとして、ある程度広域的な土地を確保するし、そこを何かに利用できないか。そういった議論まで持っていけたらと思う。家人組合長（大津町長）の方にも、早急に二市二町の会議をやってくれというお願いをしているが、未だに開催をされない。是非説明をしていきたい。